

重点施策 14 文化財の保存及び積極的な活用

【施策方針】

国重要文化財に指定されている日土小学校の校舎見学会や梅之堂三尊仏の一般公開等、文化財の保存・活用に努めるとともに、唐獅子五ツ鹿共演大会等を通じ伝統的行事文化の継承を図り、旧白石和太郎洋館を中核とした保内町の古いまちなみの保存、紹介を行う。

【実施状況】

(1) 主な施策・事業

文化財の保存、継承

- ① 重要文化財日土小学校校舎見学会
- ② 梅之堂三尊仏の一般公開
- ③ 旧白石和太郎洋館管理、一般公開
- ④ 菊池清治邸管理、一般公開
- ⑤ 文化財保護審議会の開催
- ⑥ 歴史的建造物の保存、整備

(2) 主な施策・事業の実施状況

① 重要文化財日土小学校校舎見学会

平成 24 年、戦後木造建築として初めて国重要文化財に指定された日土小学校は、全国から多くの見学依頼が寄せられているが、現役の小学校であることから、児童への影響を考え原則非公開とし、長期休暇の間に年 3 回の見学会を計画した。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため 3 回とも中止した。

② 梅之堂三尊仏の一般公開

国指定重要文化財である梅之堂三尊仏の一般公開は、6 月から 12 月の第 2 日曜日及び 8 月 15 日、10 月 19 日の合計 9 回行った。

③ 旧白石和太郎洋館管理、一般公開

市指定文化財旧白石和太郎洋館については、毎月第 2・第 4 日曜日に一般公開し、随時イベントや会議用に貸し出しを行った。旧保内町の繁栄、栄華の跡を今日にまで遺すものとして、公開は無料とした。

洋館の管理は、一般から募集した管理者に委託している。(旧白石和太郎洋館管理委託料 240 千円) また、まちなみ見学用駐車場及び公衆トイレ管理業務についても、同じくこの洋館の管理者に委託した。見学用駐車場と公衆トイレは、旧白石和太郎洋館を中核とした旧保内町のまちなみの見学者・来訪者専用にしたものである。(まちなみ見学用駐車場及び公衆便所管理業務委託料 240 千円) なお、本町にも町並み見学用駐車場を整備し供用を開始している。

④ 菊池清治邸管理、一般公開

市指定文化財菊池清治邸については、9 月から毎月第 2 日曜日に一般公開を開始した。

公開日には八幡濱みてみんな会のメンバーによる案内を行っている。

また、清治邸の管理について、八幡浜青年会議所に委託する方向で協議を続けた。

⑤ 文化財保護審議会の開催

有識者による文化財保護審議委員を各分野から選任し、文化財の保護、新しい市文化財の指定及び指定の解除等について議論をし、文化行政に反映させる意見や助言をいただいた。

⑥ 歴史的建造物の保存、整備

重要文化財に指定されている日土小学校中校舎・東校舎について、国庫補助を活用し、塗装の劣化が激しい南面外壁を中心に塗装の改修等を行い、建物自体の耐久性及び美観の向上を図った。

【事務事業点検評価委員意見】

- 戦後、木造建築として初めて国重要文化財に指定された日土小学校は、八幡浜市の宝である。建築家が、「子どもが快適に暮らせる、人に優しい空間とは何か」ということを考えて建設したと聞いている。全国から多くの見学依頼があるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3回とも中止となった。新型コロナウイルス感染症が終息したら、実際に学校生活を送っている児童や教職員の方々の声や、見学者の感想などを発信すると、校舎見学会が、一層生きたものになると思われる。
- 国指定重要文化財梅之堂三尊仏に一般公開については、広報などに掲載する際、住民が興味をもてるような、歴史的背景なども加えた紹介の工夫をしてほしい。
- 旧白石和太郎洋館は、旧保内町の繁栄・栄華の跡を今日まで残すものとして、非常に貴重な建物である。公開が無料であること、トイレや駐車場がしっかりと整備されていることは見学者や来訪者にとってありがたく、好印象が残ることになる。
- 市指定文化財菊池清治邸は、八幡浜市の誇る豪商の屋敷である。八幡濱みてみんな会の案内で一般の人の案内を始め、青年会議所が事務所として保全に関わっている。このような素晴らしい建物を、広報などで市民にもっと広く紹介してほしい。
- 文化財保護審議会については、今後も、文化財の保護などに向けての意見や助言をいただきたい。
- 文化財は、「守ること」「生活の中で生かすこと」が共存できることが望ましい。市民の、文化財を大切に思う意識が高まることで、環境整備も行われ、地域おこしへとつながっていく。菊池清治邸は、浜之町、船場通り、本町、大法寺などを含む「伊予の大阪・港町」と言うエリアづくりにしていくとよいのではないかと思う。

【自己評価】

- 国重要文化財である日土小学校の見学会は関心が高く、全国各地から見学に訪れている。新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、見学者の人数を制限するなど感染対策を取りながら徐々に再開していきたい。
- 梅之堂三尊仏や旧白石和太郎洋館、菊池清治邸の一般公開について市ホームページなどで

紹介を行っている。市民の皆様にもっと興味を持ってもらえるような情報発信を工夫したい。

- 文化財保護審議会では各分野の委員の方に熱心に議論をしていただき、意見や助言をいただいている。それをもとに文化財の保存・活用について進めていきたい。
- 市内には各所に貴重な建造物が残り、市の発展の歴史を伝えている。浜之町の菊池清治邸を拠点としてボランティアガイドやまちづくりの団体などと協力し、「伊予の大阪」と言われた八幡浜の魅力の発信や掘り起しを行っていきたい。